

英国 Lime の活動

亀井克之



① About Lime

Lime は多くの賞を受賞した芸術団体であり、病院や地域の健康施設に於けるプロジェクトをコーディネートしている。我々の取り組みは、プロセス主導のモードに力を入れている。我々は、経験を積んだアーティストや音楽家にプロジェクトを委託する。高品質の芸術作品を病院に届ける為に、学生や新興のプロアーティストを育て導く支援を行っている。我々は、病院をベースとするアーティスト居住制度を企画している。又、辺境の取り残された地域に住む人々が質の高い芸術を体験する為の活動を行なっている。



② Print Making

イースト・ランカシャー地方の NHS ケアトラスト（国営医療信託）

プリント作成＋メンタルヘルス

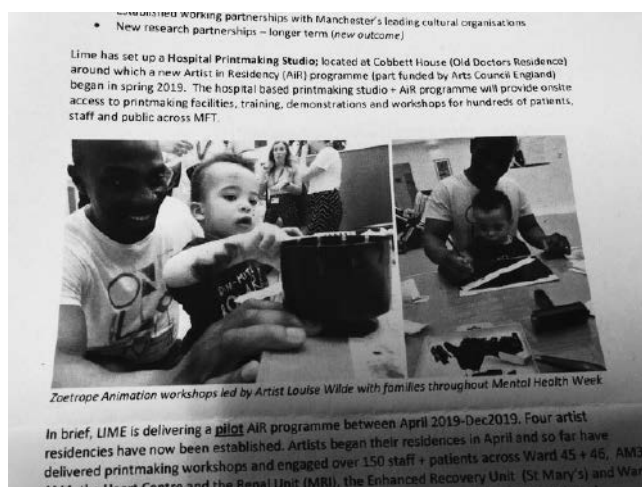
「モノプリント製作を学ぶことによって私達が優れたアートを簡単に創造できることに気付いた。」

ケビン、メンタルヘルスサービス利用者、プレストン

Lime は、Lucentia Design との共同作業で、イースト・ランカシャー地方の NHS ケアトラスト内の新しい安全なメンタルヘルスケア施設 5 箇所の為にアート作品を委託制作してきた。2018年の2月から5月にかけて、リードアーティストの Dawn Prescott と Stella Corral は、Blackburn 病院、Chorley 病院、Preston 病院、Burnley 病院に於いて一連のデザイン製作ワークショップを行なった。100人を超す成人の精神科の入院患者が「モノプリント製作」のプロセスを体験した。患者達は数百点のプリントデザインを作成し、それらの作品は2018年8月に Lime + Lucentia デザインのフィーチャー・アートワークの一部として展示された。

スタッフの報告によれば、初期の話し合いに於ける患者達は、薬の作用の為に無気力で活動に集中できなかった。これらのワークショップではモノプリント製作のプロセスを取り上げた。何故ならば、モノプリント作成は自由に表現できるし、簡単な技術で短時間に満足のいく結果が得られる為であった。患者達は高品質のインクと紙を与えられ、イメージデザインのサブトラクティブ法を用いて抽象的なイメージを作るよう勧められた。これは「描くことを恐れる」患者に対する配慮であった。あるスタッフは、「普通は、患者をベッドから起こして立たせるのがひと苦勞なのですが、こうして彼ら、特に成人男性患者が何時間もの間休むことなくプリント作成を楽しんでいるのを見ることは信じられないことでした」と述べた。プロジェクトが終了した後も、患者とスタッフは、道具さえあればプリント作成を継続していくことで高品質のアート製作プロセスは持続される。将来的には他の多くの患者やサービス利用者もアクセスできることだろう。

これらの活動の結果から、特別あつらえのプリント作成技術が患者の回復やメンタルヘルスケア施設に於ける介護ケアを変質させる影響を持つことが分かった。プリント作成の方法はセントラル・マンチエスターの病院に於ける新しいビジョンに組み込まれ、各病院で更に改良を重ね使われていくであろう。



③ Paediatric

小児遺体安置所のアートプロジェクト

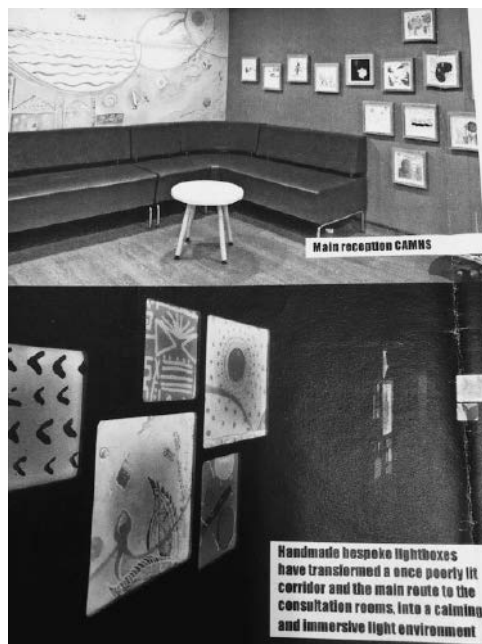
「我々にとってアートプロジェクトのテーマは精神を浄化してくれるものでした。今日ここに来ることが本当に良かったです。何故ならば、娘が遺体安置所でつらい体験をした為です。あなたたちがこ

こへ来ると聞いてあなたたちに関わりたくないと思いました。でもあなたたちとお話してみて、あなたたちがされていることは他の家族にとっては大変大切なことであって、あなたたちがそれらの親御さんや家族の方々と素晴らしい活動をされていると分かりました。あなたたちの活動は、私の娘が消すことができなかつたトラウマから彼女を癒してくれると思います。次のセッションでどのような結果が生じているか楽しみです。私達も参加を希望します。」親族を亡くした祖母

2017年の7月、LimeアートチームはRoyal Manchester 子ども病院の小児遺体安置所のアートデザイン企画を完了した。委託を受けたガラスアーティストであるSasha Wardを含むアートチームは、3ヶ月の間、およそ60人の遺族と45人のスタッフ（臨床的死別スペシャリストを含む）と共に集中的に作業を行ない、アートデザインの製作を監修した。

アートデザインは、別注のハンドメイドガラスフィーチャー、壁に施したデザイン、ハンドメイド家具、新しいカラースキーム、それに無料のソフト・ファーニッシングなどの要素を組み合わせで作成された。アート作品やていねいにコーディネートしたデザインは遺体安置所の玄関通路、主待合室、内部インテリアが見える2つの部屋を静かな、不安をなくしてくれる空間に変えてくれるだろう。アートワーク及びデザインはサービスの利用者とスタッフのアートコラボで製作された。それは、小児遺体安置所のサービスという多様で複雑な必要性を尊重し、敏感に対応していることを確信させた。

製作活動、及び両親、家族、スタッフ間の芸術的協議は段階を経て行なわれた。第一段階では、リードアーティストを中心に初期のデザインコンセプトを巡るアイデア、思考、及びフィードバックが集められた。中期の段階では、初期のデザイン局面から更にフィードバック、改良を重ねた。最終段階の協議では、参加者全員が自分のデザインが貢献していることに納得し、満足を得られた。



④ Mental Health Service

子ども＋若者の為のメンタルヘルスサービス

「人々の為を思い、彼らの回復を助ける日々は大変だがやりがいのある作業でした。Lime アートのおかげで私達がアート作品を作ることができたことは夢のようです。環境が良くなることで自分が大切にされていると感じるからです。廊下はまるでマジックアートの設備に入っていくような雰囲気になりました。プロジェクトが更に向上する為には、建物全体を変容させるようなもっと長期の計画を実現することです」。

Tessa Hutton, CAMHS の上級診療医／OT（作業療法）

Lime のリードアーティスト Sarah Whitfield は、若いサービス利用者やスタッフと共にシリーズで描画ワークショップを開き、彼らの思考、アイデア及びデザインを Royal Manchester 子ども病院の子どもと若者の為のメンタルヘルスサービス（Child and Adolescent Mental Health Service, CAMHS）独自の特注アートワークの製作に取り入れました。このプロジェクトは、手書きの描画が若いサービス利用者やその家族に穏やかで心を静める環境を与える特性を持つことに注目したものである。

アートワークには、アーティストの水彩画、特注ハンドメイド照明箱、アコースティックパネル、及び額装アート作品などがある。メインレセプションと心理コンサルテーションルームの壁面に飾られた水彩画は、アコースティックパネルとビニール製のペーパーデザインでできており、更に、部局内にはスタッフとサービス利用者の作った特注ハンドメイドの照明箱と額装が展示されている。

スタッフの意見によれば、部局内にアーティスト作品を飾ることによってケアの実践が向上しているとのことだ。このプロジェクトに対応する形で、サービスマネージャーと上級子ども心理学チームは、メンタルヘルスサービスの実践と子どもや若者の回復を支援する為のアーティストレジダントプ



プログラムの可能性を試そうとしている。交換可能な照明箱や額装の設置により、そしてCAMHS 部局と Lime の協力により新しいアート作品を制作、公開、展示し続けることが確実となった。

チャリティーファンド委員会はCAMHS でのアートプログラムの継続を支援し、新規のフィーチャーアート作品の製作、及び施設内での展示の資金を保証している。Lime では、より長期に渡りレジダントプログラムに携わるアーティストの為に支援を募集する予定である。

Music Radiology

健康の為の音楽

Lime の「健康の為の音楽」プログラムは、トラスト内の環境の癒し効果を向上させ、患者の体験をより良いものにする為の主要な役割を果たしている。このプログラムは2013年に Royal Northern College of Music (RNCM) から移って以来、Central Manchester Hospitals に於いて花開き発展し続けている。即ち、病院内のアトリウムで行なわれる定期コンサートに加えて下のようなプロジェクトが行なわれている：

- 若者の為の音楽財団は0歳から19歳までの子どもと若者に対し、継続して音楽を通して実験、演奏、やり取り、創造するような機会を与える資金を提供している。優れた Lime の健康の為の音楽診療医が支援を行なっている。
- RNCM の3年生の為の訓練を行なっている。彼らに研究の一環として「健康の為の音楽」の認可を与える。
- パーソナル・エクセレンス・パスウェイ - Manchester 大学医学部の3年生に対し、Manchester 財団を通じて音楽、芸術、及び健康に関するスペシャリストになる為の訓練を行なわせている。これらの訓練は、学生の PEP (パーソナル・エクセレンス・パスウェイ) の単位の一部として認定される。

子ども放射線科の為のアートプロジェクト

「Lime はどのように小児放射線科を変えたのか」 Rui M. F. Santos (医学博士) 小児放射線科コンサルタント、Royal Manchester 子ども病院、イギリス、マンチェスター

「Lime は Royal Manchester 子ども病院の放射線科に於ける子どもやその家族の体験を改善する主要な役割を果たした。我が放射線科は、子どもにとって親しみやすい雰囲気変わったことで、彼らが検査の為に横たわりじっとしているよう指示されてもこれまで以上に協力してくれるようになった。アート作品は子どものストレスを緩和させ、スタッフを信頼するよう働きかけた。純粹に診断という観点から見て、我々は以前より高品質な画像を得られるようになった。子どもが検査を受ける為に鎮静剤を使う例は少なくなった。子どもが落ち着かなくなるとしても一回の画像撮影で終えることが可能だ。それ故、臨床的な決定に欠かせない情報を得るために使用する放射線量を減らすことができる。今では子ども達が病院という環境や放射線科の検査で受ける恐怖や不安を上手にコントロールできるようになった。

Lime アートさん、感謝しています。お陰で子ども達はずっと幸せになり私も楽しく仕事ができるようになりました」



Artist in residence 1

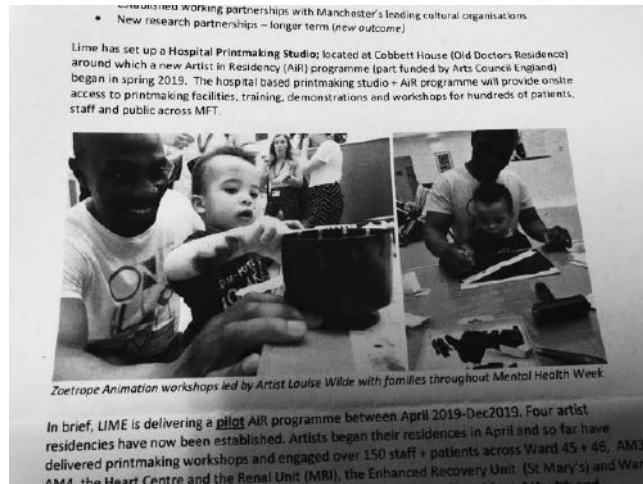
Lime の新しいアーティストレジデントプログラム2019は、オクスフォード通りの Lime プリントスタジオ、Cobbett House に集まる精力的で創造性に溢れたアーティスト集団によって運営されている。

目的

- 英国初のレジデントアートプログラムを持つ病院内デザインスタジオを設立すること
- 患者、スタッフ、及び大衆が、実験的な現行の NHS（国営医療サービス）に新しい視点を生み出すような質の高いアートの製作に携わること
- 質の高いアートを創造する体験とはかけ離れた「照準の外にいる」人々をターゲットとする
- 公的な展示会およびイベントを通して病院と幅広いアート分野の架け橋となる
- アート医療従事者と学生を支援し導くこと
- 最高の実践モデルを作る為に NHS チームや大学関係者と共に作業を行なう
- 英国内外に於ける参加型の A 4 H（Art for Health）による練習を提唱する

結果

- 経験を積んだ医療従事者とゲストアーティストや芸術学部生の運営する 4 箇所のデザイン製作レジデント設備に800名の患者、スタッフ、及び大衆が参加している
- 4つの公設の展示会及びイベントの為にできた新しいアートワーク組織が MFT（Manchester University NHS Foundation Trust）サイトと地域の教育的文化的パートナーを結びつけている
- 優れた成功事例や評価を可能にするツールキットである参加型の A 4 H モデルがフィンランドのアート推進センターとの協力で開発された
- 創造的医療従事者 - 人材の開発 - プロによる指導及び学生の指導
- 参加型の A 4 H 提唱グループの設立
- マンチェスターの主要文化機構との作業提携体系の設立
- より長期にわたる新しい研究パートナーシップ提携



Artist in residence 2

Limeは病院内プリント作成スタジオを立ち上げた；Cobbett House（旧医師用住宅）に於いて。そこから、2019年春に新たにアーティスト招聘プログラム（Artist in Residency, AiR）が始まった（英国芸術協会による部分出資）。病院内のプリント作成スタジオ + AiR プログラムにより、MFTを通じて数百人の患者、スタッフ、及び大衆がプリント作成設備、デモンストレーション、及びワークショップに実際に触れることができるようになる。

つまり、Limeは2019年の4月から12月にかけて先駆的AiRプログラムを提供する。現在、4箇所のアーティスト招聘設備が作られた。アーティストは4月に招聘されて以来デザイン製作ワークショップを開いている。150名以上のスタッフ及び患者が45病棟、46病棟、AM3、AM4、心臓センター、腎臓ユニット（MRI）、高度回復ユニット（St Mary's）、及び75病棟（RMCH）内で活動した。又、メンタルヘルス及び健康ウィークの間は招聘アーティストも参加し、介護従事者と共に国際介護デーを祝った。